

飯能市水道事業中期経営計画（令和3年度～7年度）の事業評価について

（1）計画期間における目標指標

（ア）施設利用率

指標名	現況				目標
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施設利用率	51.5%	50.1%			63.5%
指標の考え方	施設の効率性を表す指標				

※浄水施設等再構築事業の完成後、令和4年度以降に本郷浄水場を休止し、小岩井浄水場と県水受水場の稼働率を上げる。

（イ）有収率

指標名	現況				目標
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
有収率	85.9%	86.8%			85.7%
指標の考え方	配水量に対する有収水量の割合（有収水量／給水量（配水量））				

※漏水修理範囲の見直し等により、漏水の早期発見と漏水量の抑制に努め、有収率の向上を図る。

（ウ）管路耐震化率

指標名	現況				目標
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
管路耐震化率	25.7%	26.2%			29.0%
指標の考え方	管路延長に対する耐震化				

※旧市街地の老朽管布設替工事等で老朽管を耐震管へ布設替えることにより、管路の耐震化を図る。

（エ）市民満足度

指標名	現況				目標
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市民満足度	—	—	—		54.0%
指標の考え方	市民意識調査(R6秋予定)による「満足」、「やや満足」の割合				

※水の安定供給及び上水道の整備を進め、令和6年度に予定される市民意識調査で、市民満足度の5%上昇を目指す。

(2) 主要な建設改良事業の進捗状況

実施事業①

事業名	ア 取水・浄水・配水施設等整備事業					総事業費(千円)	815,700
実績値 (単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計	
	82,885	37,268				120,153	
総事業費に対する 進捗割合(%)	10.2	4.6				14.7	

◆事業内容別実績値(単位:千円)

事業内容	総事業費	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度
取水場整備事業	230,000	—		0	0.0%			
浄水場整備事業	386,000	64,185	16.6%	35,508	9.2%			
配水場整備事業	90,000	6,380	7.1%	0	0.0%			
ポンプ場整備事業	109,700	12,320	11.2%	1,760	1.6%			
計	815,700	82,885	10.2%	37,268	4.6%			


◆令和4年度の取り組み(決算額)

取水場整備事業	—	
浄水場整備事業	小岩井浄水場非常用発電機設置工事(継続事業)・部分払い	4,620千円
	上吾野浄水場ろ過池流量調節弁交換工事	29,150千円
	名栗浄水場No.1 高区送水ポンプ交換工事	
配水場整備事業	—	
ポンプ場整備事業	野口入りポンプ場PAS更新工事	1,760千円

◆令和5年度の予算(予算額)

取水場整備事業	—	
浄水場整備事業	小岩井浄水場非常用発電機設置工事(R4-R5継続事業)	90,000千円
	小岩井浄水場脱水機整備工事	27,500千円
	名栗浄水場No.2 高区送水ポンプ変換工事	1,815千円
配水場整備事業	大河原配水場流量計更新工事	10,285千円
ポンプ場整備事業	野口入りポンプ場水位計更新工事	3,850千円

◆事業の進捗状況

評価	浄水場整備事業は、継続事業の小岩井浄水場非常用発電機設置工事については、資材の調達に不測の日数を要したことなどにより令和5年度へ通次繰越となりました。その他に、上吾野浄水場、名栗浄水場では機器の交換工事を、ポンプ場整備事業は、野口入りポンプ場で機器の更新工事を行いました。取水場及び配水場整備事業は工事の実施はありませんでしたが、更新時期を迎える浄配水施設等の主要な設備については、今後更新していきます。
	

評価の表示内容 ◎計画を上回る ○計画どおり △一部計画を変更して実施 ×実施できなかった

実施事業②

事業名	イ 老朽管布設替事業(管路耐震化推進事業)					総事業費(千円)	1,511,550
実績値 (単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計	
	50,444	331,391				381,835	
総事業費に対する 進捗割合 (%)	3.3	21.9				25.3	

◆事業内容別実績値(単位:千円)

事業内容	総事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
配水管布設替工事 (赤水対策)	145,200	0 0.0%	104,654 72.1%			
配水管布設替工事 (耐震化推進)	396,000					
配水管布設替工事	970,350	50,444 5.2%	226,737 23.4%			
計	1,511,550	50,444 3.3%	331,391 21.9%			


◆令和4年度の取り組み(決算額)

配水管布設替工事 (赤水対策)	(R3線) 仲町地内配水管布設工事(165.6m)	53,900千円
	仲町・稲荷町地内配水管布設工事(219.8m)	50,754千円
配水管布設替工事	小岩井地内導送水管布設工事(365.1m)	71,874千円
	芦荻場地内配水管布設工事(289.5m)	26,928千円
	清川橋上水道管橋梁添架工事(支持架台工場製作工)	4,735千円
	(R3線)本郷配水場内送配水施設整備工事(45.5m)	123,200千円
	(線)清川橋上水道管橋梁添架工事(89.0m)	R4→R5線越
	(線)仲町・稲荷町地内舗装復旧工事	R4→R5線越

◆令和5年度の予算(予算額)

配水管布設替工事 (赤水対策)	山手町地内配水管布設工事(92.0m)	11,400千円
配水管布設替工事 (管路耐震化事業)	小岩井地内導送水管布設工事(184.0m)	49,500千円
	前ヶ貫・落合地内配水管布設工事(154.0m)	70,500千円
	阿須地内配水管布設工事(第1工区)(50.0m)	11,400千円
	阿須地内配水管布設工事(第2工区)(140.0m)	16,800千円
	原市場地内配水管布設工事(265.0m)	32,600千円

◆事業の進捗状況

評価	老朽管布設替計画(赤水対策)に基づき、配水管布設替工事を実施しました。 令和3年度から繰越した仲町地内配水管布設工事、本郷配水場内送配水施設整備工事を含め、令和4年度は老朽管布設替工事として1086mの布設替えが終了しました。なお、清川橋上水道管橋梁添架工事を実施しましたが、関連工事との工程調整に不測の日数が必要となったため、工事の一部が令和5年度へ繰越しとなりました。
	

評価の表示内容 ○計画を上回る ○計画どおり △一部計画を変更して実施 ×実施できなかった

実施事業③

事業名	ウ 配水管網整備事業				総事業費(千円)	772750
実績値 (単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
	160,865	152,735				313,600
総事業費に対する 進捗割合(%)	20.8	19.8				40.6

◆事業内容別実績値(単位:千円)

事業内容	総事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
土地区画整理関連 配水管工事	420,200	71,043 16.9%	128,535 30.6%			
下水道関連 配水管工事	217,800	69,637 32.0%	22,110 10.2%			
配水管布設工事	134,750	20,185 15.0%	2,090 1.6%			
計	772,750	160,865 20.8%	152,735 19.8%			

◆令和4年度の取り組み(決算額)

土地区画整理 事業関連	笠縫土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(52.9m)	4,785千円
	笠縫土地区画整理地内配水管布設工事(第2工区)(47.1m)	5,940千円
	笠縫土地区画整理地内配水管布設工事(第3工区)(22.6m)	3,740千円
	(繰)笠縫土地区画整理地内配水管布設工事(第4工区)(42.9m)	R4→R5繰越
	笠縫土地区画整理地内配水管布設工事(第5工区)(23.2m)	3,300千円
	双柳南部土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(35.2m)	1,430千円
	双柳南部土地区画整理地内配水管布設工事(第2工区)(338.5m)	30,965千円
	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(110.4m)	7,260千円
	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第2工区)(79.9m)	7,590千円
	岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(104.5m)	7,205千円
	岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事(第2工区)(163.8m)	15,147千円
	岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事(第3工区)(306.0m)	26,620千円
	岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事(第4工区)(67.7m)	9,845千円
	岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事(第5工区)(55.9m)	4,708千円
	下水道関連 配水管工事	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第3工区)(112.0m)
配水管布設工事	下畑地内配水管布設工事(45.0m)	2,090千円

◆令和5年度の予算(予算額)

土地区画整理関連 配水管工事	笠縫土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(230m)	23,100千円
	双柳南部土地区画整理地内配水管布設工事(第1~第4工区)(636m)	68,700千円
	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第1工区)(287m)	24,500千円
	岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事(第1~第5工区)(664m)	79,800千円
下水道関連 配水管工事	岩沢北部土地区画整理地内配水管布設工事(第2工区)(50m)	11,000千円
	双柳地内配水管布設工事(第1工区)(150m)	22,000千円

◆事業の進捗状況

評価	土地区画整理事業等の進捗状況に合わせて1,608mの配水管布設工事を実施しました。区画整理課及び関係機関と協議・調整を行い、効率的に工事を行いました。笠縫土地区画整理事業地内配水管布設工事(第4工区)については、関連工事との工程調整に不測の日数を要したため、令和5年度へ繰越しとなりました。
----	---

評価の表示内容 ○計画を上回る ○計画どおり △一部計画を変更して実施 ×実施できなかった

(3)安全給水対策

エ 水安全対策事業

水安全計画、水質管理計画に基づく水質検査の実施	水質管理計画等に従い、定期的に水質検査を実施し安全な水を供給することができました。また、水道水が水質基準に適合し、安全で良好であることをホームページにより周知しました。
-------------------------	--

オ 配水管等維持管理事業

漏水調査の効率的な実施	漏水調査については、市内水道管を5年程度を目途に一巡する計画で実施しております。令和4年度は、美杉台、南高麗、東吾野、吾野地区を対象に実施し、18件の漏水を発見しました。
漏水修繕の早期対応	漏水に関する連絡受付、現場確認、修繕工事監理など緊急時に備えた業務委託により24時間365日対応できる体制を取ることによって、漏水発見の連絡から現場確認及び修繕まで迅速な対応ができました。令和4年度は457件の漏水修繕工事を実施し、うち配水本管の修繕は15件でした。
管網解析システムの活用	水道管布設工事の設計時において、断水、通水時の水流方向及び圧力等の変化を解析し、安全・安定給水に有効活用しました。

カ 危機管理対策事業

現状に即した危機管理体制	大規模災害などの際に業務の継続を可能とするために、飯能市業務継続計画の情報整理シートの優先度の評価や必要職員数などについて点検・見直しを行いました。
災害復旧訓練の実施	所沢、狭山、入間、日高の各市との連携強化と防災意識の向上を目的とし、5市合同で防災訓練を実施しています。令和4年度は入間市で実施し、主に給水車により避難所への給水活動を行いました。

キ 人材育成事業

研修体制の充実	コロナ禍の状況でしたが、水道事業研修として漏水防止講座、水運用(実務)研修など延べ6名が受講しました。日本水道協会主催の漏水防止講座では漏水防止関連機器を使用しての現地研修を行ったことで充実した研修となりました。
---------	--

ク 官民連携推進事業

業務委託の更なる充実	水道料金等包括業務委託では料金窓口、給水窓口に関し、従業員の経験が積みレベルが上がったことにより、迅速かつ正確な対応ができており年々サービスが向上しています。
------------	---

ケ 水道水源保全事業

水源保全の啓発	6月「水道週間」、8月「水の日」について広報はんのう、ホームページにより、水の大切さについて周知しました。また、水道への理解を深めてもらうため小学生を対象とした水道ポスターコンクールを実施し189人の応募があり、入選作品については展示会を開催し啓発を行いました。
---------	---

コ 利用者サービス向上事業

サービスの向上	窓口サービスの向上として、令和3年3月より取り扱いを開始したキャッシュ決済については、使用件数が増加し、令和3年度と比較し222件の増加となりました。また、利用者からの苦情、ご意見等については、窓口委託業者との毎月の打合せ会において情報を共有するとともに、対応について検証しサービスの向上を図っています。また、技術面として給水装置工事事業者の指定更新を20事業者を行うとともに、その際に改めて給水条例や給水工事施行基準を遵守するよう指導し、事業者の資質の維持・向上に務めました。
---------	---

サ 水道広報事業

広報、ホームページへの掲載	水道週間、水道ポスター事業のほか、水質検査結果、漏水に関するお知らせ等について、情報を更新しました。ホームページには、新たに「飯能市水道事業の歴史」を掲載しました。
---------------	--